

令和5年10月26日

各関係大学・機関の長 殿

岐阜大学地域科学部長
内田 勝
(公印省略)

地域科学部教育職員公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教育職員を公募することになりました。

つきましては、貴学（機関）の関係者に御周知いただき、適任者の応募についてご配慮くださいますようお願いいたします。

記

1. 専門領域 アジア・日本文化論（中国または日本の文学・文化研究）
2. 担当科目 専門教育科目（「応用外国語[中国語]」、「アジア文化論」または「日本文化論」、「専門セミナー」）と教養教育科目（「中国語」、「初年次セミナー」等）。その他、「表象文化論」や「文学」等の専門教育科目（実習系科目を含む）を担当する場合があります。また、大学院修士課程科目（「中国文化特論」または「日本文化特論」「特別演習」「特別研究」等）を担当することもあります。
3. 採用人員 1名
4. 採用職種 テニユアトラック助教
5. 勤務形態 常勤（任期あり：5年。本公募教員は5年間の任期および年俸制が適用される助教であり、任期の更新はありません。ただし任期3年目の中間評価または5年目の最終評価で本学部の定める基準を満たしていると判定された場合は、任期を付さない教員に移行できます）。
※就業規則・給与規則等については、東海国立大学機構規則集
(https://education.joureikun.jp/thers_ac/aggregate/catalog/)
の「第2章就業規則」および「第6章給与等」をご覧ください。
6. 資格 ①大学院博士課程（後期課程）修了、またはそれと同等の研究歴、研究業績を有する者。業績3編以上、最近3年間で1編以上。
②国籍は問いません（ただし、日本語での授業を含む職務に差し支えないこと）。女性の積極的な応募を期待します。
7. 公募締切 2023（令和5）年11月30日 必着
8. 採用予定 2024（令和6）年4月1日
9. 提出書類 ① 履歴書（別紙様式1）
② 教育研究業績書（別紙様式2）
③ 著書および論文などのすべての業績各1部（別刷またはコピー可）
④ 主要論文など3編の要約（別紙様式2の概要とは別に、各1000字程度）
⑤ 岐阜大学での教育・研究・社会連携をめぐる計画書（合わせてA4用紙1枚）
※ 上記①②④⑤はすべて日本語で表記してください。
※ ③のうち、日本語および英語以外の言語表記の業績には、可能であれば日本語訳を付してください。
※ 様式 <http://www.rs.gifu-u.ac.jp/newstopics/2023/10/26/1026.html>
※ 本公募情報は、JREC-IN Portal (<https://jrecin.jst.go.jp/>) にも掲載し、Web 応

募を「可」としております。提出書類のうちPDF化が可能なものについては、すべての著書・論文等に200字程度の概要をつけたうえで、Web応募機能を利用して提出していただいても構いません。その際、上記①②については、本学部指定の様式に代えてJREC-IN Portal 応募書類作成ツールの様式を用いても構いません（なお①に顔写真は不要）。ただしWeb応募に添付できるファイルは1つのみで、サイズは20MBが上限であるため、複数のファイルを1つのフォルダにまとめて圧縮するなどしてください。提出書類のうち添付ファイルに入り切らないものや、PDF化が不可能なものについては、紙媒体を以下の「書類送付先」に提出してください。なおJREC-IN PortalのWeb応募機能の利用方法は、以下をご確認ください。

「JREC-IN Portal 操作マニュアル（登録ユーザ用）」

https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal_user_manual_ja.pdf

※ 提出書類は原則として返却いたしません。返却を希望する場合は、返信用封筒・着払い伝票などを同封してください。

10. 選考方法 書類選考の上、選考の過程で面接を行いません。教育（シラバスなど）、研究計画、社会連携などについてプレゼンテーションしてもらいます（旅費などは応募者本人の負担となります）。選考結果は、郵送にて通知いたします。

11. 書類送付先 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

(問い合わせ先)

岐阜大学地域科学部総務係

電話 058-293-3001 FAX 058-293-3008

(書留郵便とし、表に「アジア・日本文化論担当教員応募書類」と朱書すること)